

一般社団法人尾道青年会議所

2021年度 第2回 理事予定者会議

粹

～ 前向きに、楽しく ～



日時：2020年10月21日（水）19：00～

場所：尾道国際ホテル

第2回 理事予定者会議

資料一覧

[議事次第]

1. 第2回 理事予定者会議

[理事長予定者報告]

[事務局連絡]

[資料]

- | | |
|--|-------|
| 1. 事務局職員の選任 (案) | 1-1~2 |
| 2. 2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 委員会事業計画 (案)
並びに予算 (案) | 2-1~6 |
| 3. 2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 一般収支予算 (案) | 3-1~6 |
| 4. 2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 諸会議年間スケジュール (案) | 4-1 |

一般社団法人 尾道青年会議所

2021年度 第2回 理事予定者会議

日時：2020年10月21日（水）19：00～

場所：尾道国際ホテル

次 第

1. 開 会
2. 点 鐘
3. J C I クリード唱和
4. J C I ミッション並びに J C I ビジョン唱和
5. J C 宣言文朗読並びに綱領唱和
6. 出席者の確認
7. 配布資料の確認
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名
9. 議題の確認
10. 理事長予定者挨拶
11. 直前理事長予定者挨拶
12. 理事長予定者報告
13. 委員会報告
14. 審議事項
 - 第1号議案 事務局職員の選任（案）に関する件
 - 第2号議案 その他
15. 協議事項
 - 第1号議案 一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 委員会事業計画（案）
並びに予算（案）について
 - 第2号議案 一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 一般収支予算（案）について
 - 第3号議案 一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 諸会議年間スケジュール（案）
について
 - 第4号議案 その他
16. 報告依頼事項
17. 連絡事項
18. 監事予定者講評
19. 次回開催日の確認
20. 閉 会
21. 点 鐘

理事長予定者報告

9月10日(水)	第1回理事予定者会議	於：尾道国際ホテル
9月24日(木)	次年度室合同委員会	於：グリーンヒルホテル尾道
10月9日(金)	第2回正副理事長予定者会議	於：事務局
10月21日(水)	第2回理事予定者会議	於：尾道国際ホテル

事務局連絡

10月24日(土)	広島ブロック大会	於：呉市内
11月9日(月)	第3回正副理事長予定者会議	於：事務局
	上程締切 11月4日(水)	17:00まで
11月17日(火)	第3回理事予定者会議	於：尾道国際ホテル
11月28日(土)	会員会議所会議(新旧)	於：三原市市民福祉会館
12月3日(木)	シニアクラブ総会	於：西山別館
12月7日(月)	第12回理事会(新旧)	於：尾道国際ホテル
12月9日(水)	第4回正副理事長予定者会議	於：事務局
	上程締切 12月4日(金)	17:00まで
12月14日(月)	第4回理事予定者会議	於：尾道国際ホテル
12月23日(水)	第5回正副理事長予定者会議	於：事務局
1月6日(水)	初詣	於：良神社
1月8日(金)	第1回理事会	於：尾道国際ホテル
1月14日(木)	1月例会・新年例会	於：尾道国際ホテル
1月26日(火)	第1回正副理事長会議	於：事務局
	上程締切 1月19日(火)	17:00まで

委員会報告

期間 2020年 9月24日～2020年10月19日

委員会名	日時	場所	議題
未来ビジョン委員会	9月24日	グリーンヒルホテル尾道	メンバーの自己紹介
			委員会所管業務について
	10月14日	商工会議所301号室	事業内容検討
社会開発委員会	9月24日	グリーンヒルホテル尾道	メンバーの自己紹介
			委員会所管業務について
	10月8日	すし金	新年例会について
地域教育実践委員会	9月24日	グリーンヒルホテル尾道	委員会内容について
			メンバーの自己紹介
			年間スケジュールについて
	10月7日	事務局	3月例会について
組織活性化委員会	9月24日	グリーンヒルホテル尾道	メンバーの自己紹介
			委員長所信について
			所管業務・年間スケジュール
拡大研修委員会	9月24日	グリーンヒルホテル尾道	メンバーの自己紹介
			委員長所信について
			所管業務・年間スケジュール
総務広報委員会	9月24日	グリーンヒルホテル尾道	委員会メンバーの自己紹介
			年間スケジュール
			フェイスブックについて
			J C手帳について
			所管業務の確認

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）

審議事項

事務局

専務理事：歌 一行

（1）議案名

事務局職員の選任（案）に関する件

（2）事業名

事務局職員の選任

（3）事業実施に至る背景

尾道青年会議所では、数十年にわたり日中の電話や訪問者の対応、日々の業務を円滑に遂行する為に事務局員を雇用してきた。

（4）事業目的（趣旨）

a.（対外） b.（対内）

本年度も事務局の運営を円滑に行うため事務局員を選任する。

（5）事業概要

a. 実施日時 2021年 1月 1日（金）～12月31日（金）

b. 場 所

c. 予算総額

d. 参加人員 内部 名 外部 名 計 名

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 専務理事 歌 一行

h. 実施手順・プログラム

2020年10月 9日（金） 2021年度 第2回正副理事長予定者会議 審議

2020年10月21日（水） 2021年度 第2回理事予定者会議 審議

（6）事業内容（目的達成のための手法説明）

電話・来訪者の対応、帳簿の記入、銀行・郵便局への支払等、日々の業務。

（7）過去の検証・本年の工夫と期待される効果

2019年度から事務局員として選任されている越智潤子さんを引き続き採用することで、2021年度一般社団法人尾道青年会議所の円滑な事務局運営を図ることができると考えます。

（8）審議のポイント

事務局職員選任について

- (9) 会議での意見とその対応
意見)
対応)
- (10) 他委員会への依頼事項等
- (11) 添付資料
履歴書 (回覧資料)

第2回理事予定者会議 2020年10月21日

テーマ「楽しみのある未来」

未知なるウィルスの出現は、人と人との関係性や距離感を大きく変化させ、仕事や生活の様式から日々の楽しみにまで影響を与え、これまでの価値観を異なるものにし、未来をより不明確なものにしています。

私たちはこの状況を恐れず受け入れ、次世代の活力や希望につなげるべく、楽しみのある未来を創造する活動を行っていくべきです。

それにはこれまでの常識や概念に固執することなく、多様かつ新しい価値観に耳を傾け、柔軟な想像力を持って、大胆にチャレンジしていくことが必要です。

形や方法が変わろうとも、人とのつながりを感じることができ、持続的に活力が溢れ、楽しみのある未来を目指して共に活動していきましょう。

事業計画	時期	予算
活気溢れるまちづくり事業の調査・研究・実践	通年	300,000
持続可能な魅力あるまちづくり創造への調査・研究・実践	通年	200,000
例会行事	5月	60,000
例会行事	10月	60,000
会員拡大の実践	通年	
合計		620,000

テーマ「楽しんで」

坂あり、山あり、海あり、歴史伝統あるまち尾道。そんな尾道には、先人たちが毎年時代に合った議題を考え、調査、研究、実践され、豊かな明るい社会を築くために考え実践されてきました。その思いを受け継ぎ、より良いものにするため、楽しんでをモットーに頑張っていきたいと思っています。

仕事、勉強、人間関係、楽しくないと率先して行動できないと思うからです。

昨年コロナウイルスによって、毎年恒例の祭りや行事が自粛になりました。それは子供たちにも影響を及ぼしました。修学旅行の中止等、様々な行事ができなくなりました。

こんな時代の中でも、皆さんの思いが詰まった、伝統文化を守っていくことが、メンバーの使命、役割と考えております。

災害、人災に負けないまち作りを、検証をもとに先人たちと歴史あるメンバーとして、まちの皆様と協力し、楽しんで行動していきたいと思えます。

当たり前にある伝統行事を、当たり前に行えるまちに
そして、新たなる尾道の創造を。

事業計画	時期	予算
災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践	通年	250,000
尾道の伝統文化の調査・研究・実践	通年	
新年例会	1月	150,000
例会行事	9月	60,000
会員拡大の実践	通年	
合計		460,000

テーマ「取捨選択」

教育の根は積み重ねにある。日々のコミュニケーション、学習、選択の繰り返しが個々の個性を確立させていく。学習カリキュラムの整備も大切だが、子ども達が学校生活を充実させるためには、家庭環境から生まれる安定した豊かな心が必要である。

家庭環境は、子どもの学習面の充実に大きな比重を持つ。子ども達が健全で心豊かに育つために、家庭の子育て・教育の意識を変えていくような活動をしなければならない。

今日、現代社会に生きる子ども達はたくさんの情報に振り回され、自ら考える前に「答えらしきもの」を提示され、物事を深く掘り下げて考えることが出来ず、慌ただしい生活の中でゆとりのない時間を過ごしている。物や情報を与えるばかりでなく、選択肢を与え、しっかりと時間をかけて選択させる。そういった見守る気持ちや我慢強さを大人達が身につけなければならない。

これから日本を支えていく子ども達に必要なのは、「情報を蓄積する力」ではなく、「情報を選択し、捨てる力」にあると思う。

青年会議所のメンバーは子育て世代にある。我々が率先して子育ての意識改革を掲げ、追究・実践していかなければならない。その積み重ねが子ども達の確かな生きる力の定着につながるものと信じている。

事業計画	時期	予算
次世代育成事業の調査・研究・実践	通年	300,000
例会行事	3月	60,000
会員ならびに会員家族の交流事業の研究・実践	通年	100,000
交流例会	7月	100,000
会員拡大の実践	通年	
合計		560,000

テーマ「縁」

自分を取り巻く環境は自身で作上げたものでしょうか。過去を振り返れば、自身に多大な影響を与えてくれた人が必ずいるはずです。それは、人によって異なりますが、様々な『縁』の中で多くの人と出会い、支えあってきたからこそ今日があります。

『縁』によって生まれた、人との繋がりや関わり合いを大切にしていける事が成長への第一歩と考えます。

そして、人は行動する事によって成長し、その行動は環境や人との出会いによって大きく変わります。私達は数ある組織の中で、尾道青年会議所の一員となる行動を起こしました。入会した目的は一人ひとり違いますが、尾道青年会議所が存在するからこそ、私達会員は行動を共にすることが出来ています。

意義ある組織がなければ人は集まらず、人が集まらなければ組織を作る事はできません。先輩方が築き上げてきた意義ある歴史があるからこそ、私達は活動をしていくことができます。そして、先輩方が『縁』の中で私たちに繋いでくれたように、後世へとより良い組織を構築し繋いでいかなければなりません。

より良い組織になるためには、そこに集まる人々の活力が必要であり、組織の一員としてできる事、やるべき事を常に考え行動する資質が必要とされます。その資質を磨き、切磋琢磨する事で組織の力はより強固なものとなり、引き継がれていくのではないのでしょうか。

縁の中で集った私達一人ひとりが、同じ方向を向き主体性をもった活動をしていく事、人を想い、人の為に動く事で、自身の成長へと繋げましょう。

そして、更なる活気と魅力に溢れる尾道青年会議所を作り上げていきましょう。

事業計画	時期	予算
次代に繋げる組織づくり事業の調査・研究・実践	通年	300,000
例会行事	2月	60,000
夏期講習	8月	250,000
しまなみ3JCへの参画	通年	
会員拡大の実践	通年	
合計		610,000

テーマ「とんぼ」

「とんぼ」の如く前へ前へと進み、
「とんぼ」の如く広い視野を持ち、
「とんぼ」の如く素早く行動する。

とんぼは古くから「勝ち虫」と好まれ、「五穀豊穡」を象徴する縁起の良い物とされています。

尾道青年会議所は1957年に設立以来「まちづくり」と「ひとづくり」を継続して行ってきた歴史があります。今、私たちが活動できているのは先輩方の努力が礎となっていることを忘れてはなりません。その志を継承し、魅力的な活動を続ける上で会員拡大は大きな課題です。

組織が活気溢れ、魅力ある団体へと成長し続けるためには新しい仲間との出会いが必要です。同世代のメンバーと切磋琢磨し、喜びや悔しさといった感情を共感できる場は他にはありません。一人一人が個性を磨き、魅力的な活動を継続することは、地域へ貢献することに必ず繋がります。どんな困難な状況であっても未来の種を見つけるため、愛と誇りを持って前向きな姿勢で拡大活動に取り組む所存です。

事業計画	時期	予算
会員拡大の調査・研究・実践	通年	50,000
例会行事	4月	60,000
新入会員ガイダンスの調査・研究・実践	7月	50,000
仮入会員研修の調査・研究・実践	9月	50,000
例会行事	11月	60,000
クリスマス会	12月	200,000
合計		470,000

テーマ「恩返し」

新型コロナウイルスの蔓延により地域の様々なイベントと同じようにJ C活動も自粛を余儀なくされています。このような前代未聞な状況でも我々は臆することなく立ち向かっていかなければなりません。この厳しい状況下でも尾道の未来のため、子供たちのために前向きに活動している仲間たちの姿を発信することが、まちの活気を取り戻す一助になると信じています。

地域に根ざした団体だからこそ、私たちが積極的にまちに出て地域の正確な情報を迅速に発信して行くことで、尾道J Cの価値を高めつつ、まちの人達に少しでも明るい気持ちになってもらえるよう努力してまいります。

また、まちの人達にもっと尾道J Cの活動を知ってもらうとともに、私たちを支えてくれる家族や応援して下さる人達にも、広く賛同を得ることが、さらなる活気ある活動に繋がります。

これまでの出会いと出来事に感謝をし、その恩返しのための活動をする。そうすれば、必ず明るい未来が拓けるはずです。

施されたら返し返す 恩返しです。

事業計画	時期	予算
例会・総会の設営及び運営	通年	7,000
全体的な庶務の遂行	通年	82,000
例会行事	6月	60,000
新理事研修	8月	50,000
卒業例会	12月	60,000
活動記録の整理・保存及び広報活動の実践	通年	190,000
会員拡大の実践	通年	
合 計		449,000

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案） 予算（案）

協議 事項

事務局

専務理事：歌 一行

(1) 議案名

2021年度 一般社団法人 尾道青年会議所 一般収支予算（案）について

(2) 事業名

2021年度 一般社団法人 尾道青年会議所 一般収支予算（案）

(3) 事業実施に至る背景

前年の決算が終わっていない現在での段階で、次年度での予算を組むことにより尾道青年会議所の資産を明確にしてきた。

(4) 事業目的（趣旨）

a. (対外)

b. (対内) 2021年度の予算を決定し、目的達成の為の事業を円滑に行う。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2021年 1月 1日（金）～12月31日（金）

b. 場 所

c. 予算総額 ¥（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 名 外部 名 計 名

(内部内訳：)

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 専務理事 歌 一行

h. 実施手順・プログラム

2020年10月 9日（金）	2021年度	第2回正副理事長予定者会議	協議
2020年10月21日（水）	2021年度	第2回理事予定者会議	協議
2020年11月 9日（月）	2021年度	第3回正副理事長予定者会議	審議
2020年11月17日（火）	2021年度	第3回理事予定者会議	審議
2019年12月 7日（月）	2020年度	第12回理事会	追認

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

繰り越し、会費・事業費・固定費等を明確にする。

繰り越しが確定した時に、修正予算として再度上程する。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

一般社団法人制度の会計基準に沿って行う。

(8) 協議のポイント

一般収支修正予算について

(9) 会議での意見とその対応
意見)
対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

(11) 添付資料

2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 一般収支予算（案）

2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 一般収支予算（案）管理費明細

第2回理事予定者会議 2020年10月21日

一般社団法人尾道青年会議所 一般収支予算書内訳表(案)
2021年1月1日から2021年12月31日まで

(単位:円)

	実施事業等会計			その他の事業会計				法人会計	合計
	1	2	小計	1	2	3	4		
	青少年育成に関する事業	地域活性化に関する事業		例会	会員研修に関する事業	会員の親睦に関する事業	その他の庶務に関する事業		
I 事業活動収支の部									
1. 事業活動収入									
(1) 会費収入								10,800,000	10,800,000
正会員会費収入								8,694,000	8,694,000
年会費収入								8,694,000	8,694,000
新入会員入会金								0	0
特別会員会費収入								486,000	486,000
OB会員会費収入								1,620,000	1,620,000
(2) 事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
登録料収入			0					0	0
懇親会費収入									
広告料収入			0					0	0
雑収入									
負担金収入			0					0	0
業務委託料									
(3) 補助金等収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地方公共団体助成金			0					0	0
民間助成金									
(4) 寄付金収益									
寄付金収益									
(5) 雑収入	0	0	0	0	0	0	0	121,000	121,000
雑収入			0					0	120,000
受取利息収入			0					0	1,000
(6) 他会計からの繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別会計からの繰入金収入			0					0	0
事業活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	10,921,000	10,921,000
2. 事業活動支出									
(1) 事業費支出	600,000	750,000	1,350,000	2,769,802	400,000	350,000	279,000	3,798,802	5,148,802
会場設営費支出	0	0	0	1,979,802	0	0	0	1,979,802	1,979,802
会場費支出	0	0	0	659,934	0	0	0	659,934	659,934
食事代支出	0	0	0	1,319,868	0	0	0	1,319,868	1,319,868
企画演出費支出			0					0	0
本部関係費支出			0					0	0
講師関係費支出			0					0	0
広報費支出			0					0	0
資料作成費支出			0					0	0
報告書作成費支出			0					0	0
懇親会費支出			0					0	0
渉外費支出			0					0	0
旅費交通費支出			0					0	0
参加記念品代支出			0					0	0
保険料支出			0					0	0
通信費支出			0					0	0
販売物品仕入支出			0					0	0
雑費支出			0					0	0
給与手当支出									
リース料支出									
光熱水道費支出									
賃借料支出									
事業予備費支出			0					0	0
(2) 管理費支出								6,594,332	6,594,332
会議費支出								613,600	613,600
給与手当支出								1,588,800	1,588,800
福利厚生費支出								254,208	254,208
旅費交通費支出								100,000	100,000
通信・発送費支出								691,950	691,950
消耗品費支出								527,230	527,230
会員支給品費								0	0
リース料支出								298,080	298,080
印刷製本費支出								750,640	750,640
光熱水料費支出								208,932	208,932
賃借料支出								1,056,720	1,056,720
租税公課支出								33,000	33,000
渉外費支出								200,000	200,000
雑支出								271,172	271,172
(3) 負担金支出								1,153,235	1,153,235
JCI負担金支出								116,610	116,610
日本JC負担金支出								390,000	390,000
地区協議会負担金支出								69,000	69,000
ブロック協議会負担金支出								207,000	207,000
国際協力資金支出								125,925	125,925
日本JC出向者負担金支出								0	0
We Believe購読料支出								207,000	207,000
その他LOM負担金支出								37,700	37,700
事業活動支出計	600,000	750,000	1,350,000	2,769,802	400,000	350,000	279,000	3,798,802	7,747,567
事業活動収支差額	-600,000	-750,000	-1,350,000	-2,769,802	-400,000	-350,000	-279,000	-3,798,802	3,173,433
II 投資活動収支の部									
1. 投資活動収入									
(1) 特定資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周年事業積立資産取崩収入	0	0	0					0	0
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出									
周年事業積立資産支出									0
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 財務活動収支の部									
1. 財務活動収入									
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出									
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出								0	-1,975,369
当期収支差額									0
前期繰越収支差額									
次期繰越収支差額									-1,975,369

（単位：円）

	実施事業等会計			その他の事業会計				法人会計	合計	
	1	2	小計	1	2	3	4			小計
	青少年育成に関する事業	地域活性化に関する事業		例会	会員研修に関する事業	会員の親睦に関する事業	その他の庶務に関する事業			
I 一般正味財産増減の部										
1 経常増減の部										
①経常収益										
(1)受取会費										
正会員会費収益								10,800,000	10,800,000	
正会員会費								8,694,000	8,694,000	
新入会員入会金								0	0	
特別会員会費収益								486,000	486,000	
OB会員会費収益								1,620,000	1,620,000	
(2)事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
登録料収益			0					0	0	
懇親会費収益			0					0	0	
広告料収益			0					0	0	
雑収入			0					0	0	
負担金収益			0					0	0	
業務委託料			0					0	0	
(3)受取補助金等収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
地方公共団体助成金			0					0	0	
民間助成金			0					0	0	
(4)寄付金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
寄付金収益			0					0	0	
(5)雑収益	0	0	0	0	0	0	0	121,000	121,000	
雑収益			0					120,000	120,000	
受取利息収益			0					1,000	1,000	
(6)他会計からの繰入金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別会計からの繰入金収益			0					0	0	
経常収益計	0	0	0	0	0	0	0	10,921,000	10,921,000	
②経常費用										
(1)事業費	600,000	750,000	1,350,000	2,769,802	400,000	350,000	279,000	3,798,802	5,148,802	
会場設営費支出	0	0	0	1,979,802	0	0	0	1,979,802	1,979,802	
会場費支出	0	0	0	659,934	0	0	0	659,934	659,934	
食事代支出	0	0	0	1,319,868	0	0	0	1,319,868	1,319,868	
企画演出費支出			0					0	0	
本部関係費支出			0					0	0	
講師関係費支出			0					0	0	
広報費支出			0					0	0	
資料作成費支出			0					0	0	
報告書作成費支出			0					0	0	
懇親会費支出			0					0	0	
渉外費支出			0					0	0	
旅費交通費支出			0					0	0	
参加記念品代支出			0					0	0	
保険料支出			0					0	0	
通信費支出			0					0	0	
販売物品仕入支出			0					0	0	
雑費支出			0					0	0	
給与手当支出										
リース料支出										
光熱水道費支出										
賃借料支出										
事業予備費支出			0					0	0	
(2)管理費								6,594,332	6,594,332	
会議費								613,600	613,600	
給与手当								1,588,800	1,588,800	
福利厚生費								254,208	254,208	
旅費交通費								100,000	100,000	
通信・発送費								691,950	691,950	
消耗品費								527,230	527,230	
会員支給品費								0	0	
リース料								298,080	298,080	
印刷製本費								750,640	750,640	
光熱水料費								208,932	208,932	
賃借料								1,056,720	1,056,720	
租税公課								33,000	33,000	
渉外費								200,000	200,000	
雑費								271,172	271,172	
(3)負担金								1,153,235	1,153,235	
JCI負担金								116,610	116,610	
日本JC負担金								390,000	390,000	
地区協議会負担金								69,000	69,000	
ブロック協議会負担金								207,000	207,000	
国際協力資金支出								125,925	125,925	
日本JC出向者負担金								0	0	
We Believe購読料								207,000	207,000	
その他LOM負担金								37,700	37,700	
(4)管理運営予備費								-1,975,369	-1,975,369	
経常費用計	600,000	750,000	1,350,000	2,769,802	400,000	350,000	279,000	3,798,802	5,148,802	
当期経常増減額	-600,000	-750,000	-1,350,000	-2,769,802	-400,000	-350,000	-279,000	-3,798,802	0	
2 経常外増減の部										
(1)経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2)経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額									-1,975,369	
一般正味財産期首残高									0	
一般正味財産期末残高									-1,975,369	

		実施事業等会計		その他の事業会計				計
		1	2	1	2	3	4	
		青少年育成に関する事業	地域活性化に関する事業	例会	会員研修に関する事業	会員の親睦に関する事業	その他の庶務に関する事業	
未来ビジョン委員会	活気溢れるまちづくり事業の調査・研究・実践		300,000					620,000
	持続可能な魅力あるまちづくり創造への調査・研究・実践		200,000					
	例会行事			60,000				
	例会行事 会員拡大の実践			60,000				
社会開発委員会	災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践		250,000					460,000
	尾道の伝統文化の調査・研究・実践							
	新年例会			150,000				
	例会行事 会員拡大の実践			60,000				
地域教育実践委員会	次世代育成事業の調査・研究・実践	300,000						560,000
	会員ならびに会員家族の交流事業の研究・実践					100,000		
	交流例会			100,000				
	例会行事 会員拡大の実践			60,000				
組織活性化委員会	次代に繋げる組織づくり事業の調査・研究・実践	300,000						610,000
	夏期講習				250,000			
	例会行事			60,000				
	しまなみ3JCへの参画 会員拡大の実践							
拡大研修委員会	会員拡大の調査・研究・実践					50,000		470,000
	例会行事			60,000				
	例会行事			60,000				
	新入会員ガイダンスの調査・研究・実践				50,000			
	仮入会員研修の調査・研究・実践				50,000			
	クリスマス会					200,000		
総務広報委員会	例会・総会の設営及び運営						7,000	449,000
	活動記録の整理・保存及び広報活動の実践						190,000	
	全般的な庶務の遂行						82,000	
	新理事研修				50,000			
	例会行事			60,000				
	卒業例会			60,000				
	会員拡大の実践							
合計		600,000	750,000	790,000	400,000	350,000	279,000	3,169,000

一般社団法人尾道青年会議所 2021年度 一般収支予算(案) 管理費明細

項目	細目	金額	備考	計	前年度 修正予算	対比
会議費	理事会	222,600	15,000×10、第1回36,300、第12回(新旧)36,300	613,600	560,500	109.5%
	次年度理事会	60,000	15,000×4			
	合同委員会	210,000	21,000×10(※3部屋予約)			
	次年度室合同委員会	121,000	※懇親会なしの会場費のみ			
給与手当	月額給料	1,528,800	給与910×140×12ヶ月	1,843,008	1,823,520	101.1%
	交通費	60,000	交通費5,000×12ヶ月			
		1,588,800				
福利厚生費	社会保険	254,208	(月給)×16%			
旅費交通費	交通費	100,000	LOMバス etc	100,000	100,000	100.0%
通信・発送費	葉書・年賀状・切手代等	438,350	切手代10,000(年間)、年賀状28,350(450枚) J C ライフ等発送費 400,000	691,950	679,200	101.9%
	電話料・FAX	243,600	N T T 17,500×12ヶ月、プロバダ(新しいサーバ)料33,600(年間)			
	その他	10,000	書留料、宅急便費等			
消耗品費	用紙代	84,480	1,760×4×12ヶ月	527,230	525,694	100.3%
	封筒代	52,250	長3 6,000部、角2 500部			
	トナー代	95,700	インクジェットプリンタ4,600×12回、トナー40,500			
	コピー機カウント料	244,800	20,400×12ヶ月(平均)			
	その他	50,000	点検修理調整費			
会員支給品費		—	新入会員バッジ・ネームプレート等	—	—	—
リース料	リース料	298,080	複合機24,840×12回	298,080	298,080	100.0%
印刷製本費	印刷製本費	750,640	会員手帳284,350円 J C ライフ466,290	750,640	776,160	96.7%
水道光熱費	電気代	147,600	12,300×12ヶ月(平均)	208,932	208,932	100.0%
	ガス代	8,760	730×12ヶ月(固定)			
	水道代	52,572	4,381×12ヶ月(固定)			
賃借料	事務所家賃	873,120	72,760×12ヶ月(固定)	1,056,720	1,056,720	100.0%
	駐車場	183,600	15,300×12ヶ月(1台分)(固定)			
租税公課	法人県民税	21,000	法人市民税申請により納税免除	33,000	33,000	100.0%
	印紙代	12,000	登記用10,000、謄本印鑑証明2,000			
渉外費	渉外費	200,000		200,000	200,000	100.0%
雑費	清掃・消検費	51,000	消防設備点検費、事務局内清掃費	271,172	241,172	112.4%
	警備費	35,040	2,920×12ヶ月(固定)			
	清掃費(共用部分)	105,132	8,761×12ヶ月(固定)			
	その他	80,000	雑費50,000+Zoomアカウント使用費30,000			
合 計				6,594,332	6,502,978	101.4%

2021年度 諸会議年間スケジュール（案）

	例会		合同委員会		理事会
	日	担当委員会	日	設営担当委員会	日
1月	14日 (木)	(新年例会) 社会開発委員会			8日 (金)
2月	16日 (火)	(定時総会) 総務広報委員会 (例会) 組織活性化委員会	3日 (水)	未来ビジョン委員会	8日 (月)
3月	16日 (火)	地域教育実践委員会	2日 (火)	社会開発委員会	8日 (月)
4月	15日 (木)	拡大研修委員会	2日 (金)	地域教育実践委員会	6日 (火)
5月	17日 (月)	未来ビジョン委員会	6日 (木)	組織活性化委員会	10日 (月)
6月	16日 (水)	総務広報委員会	2日 (水)	拡大研修委員会	7日 (月)
7月	16日 (金)	(交流例会) 地域教育実践委員会	2日 (金)	総務広報委員会	6日 (火)
8月	21日 (土) 22日 (日)	(定時総会) 総務広報委員会 (夏期講習) 組織活性化委員会	5日 (木)	未来ビジョン委員会	6日 (金)
9月	16日 (木)	社会開発委員会	2日 (木)	地域教育実践委員会	6日 (月)
10月	14日 (木)	未来ビジョン委員会	4日 (月)	拡大研修委員会	6日 (水)
11月	16日 (火)	拡大研修委員会	2日 (火)	社会開発委員会	8日 (月)
12月	15日 (水)	(卒業例会) 総務広報委員会			6日 (月)